

「ゼロから始めるセキュリティ対策～中小企業のための“守り方”入門～」セミナー結果

1. セミナー概要

開催日時：2025年11月26日 14:30～15:50
 開催方法：web開催（申込者にid番号とURLを連絡）
 講師：コニカミノルタジャパン 鈴木 様
 申込者数：99名（講師、事務局を除く）

所属団体	申込者数
印刷工業会	17
全日本印刷工業組合連合会	17
日本フォーム印刷工業連合会	29
一般社団法人日本グラフィックサービス工業会	6
全日本製本工業組合連合会	7
全日本シール印刷協同組合連合会	6
全国グラビア協同組合連合会	1
日本グラフィックコミュニケーションズ工業組合連合会	9
全日本スクリーン・デジタル印刷協同組合連合会	0
全日本光沢化工紙協同組合連合会	0
一般社団法人日本印刷産業連合会	7
合計（講師、事務局を除く）	99
合計（講師、事務局、日印産連を除く）	92

セミナー概要：

	時間	項目	担当	内容
1	14:00	～	14:33	開会挨拶
			茂木	・セミナー開催経緯 ・講師紹介
2	14:33	～	15:40	セミナー
			コニカミノルタジャパン 鈴木 様	「中小企業のための“守り方”入門」 ・企業を取り巻く脅威の変化（参加者の自社にあてはまる状況投票） ・何を守るべきか？ ・どう備えるべきか？ ・どこから始めるべきか？
3	15:40	～	15:48	質疑応答
			鈴木 様、茂木	・2件回答
4	15:48	～	15:50	クロージング
			茂木	・本日の資料ダウンロード先、コニカミノルタジャパン様への問い合わせ、 今後のセミナーなど、URLをチャットで紹介 ・アンケート入力のお願い

2. アンケート結果

① 本セミナーはいかがでしたか？



・「非常に満足」「満足」で88%を占めており、セミナー全体の評価は良かった。

② 本セミナーの長さはいかがでしたか？



・「適切」が97%を占めており、セミナーの時間は妥当であったといえる。

③ 本セミナーの内容は理解できましたか？



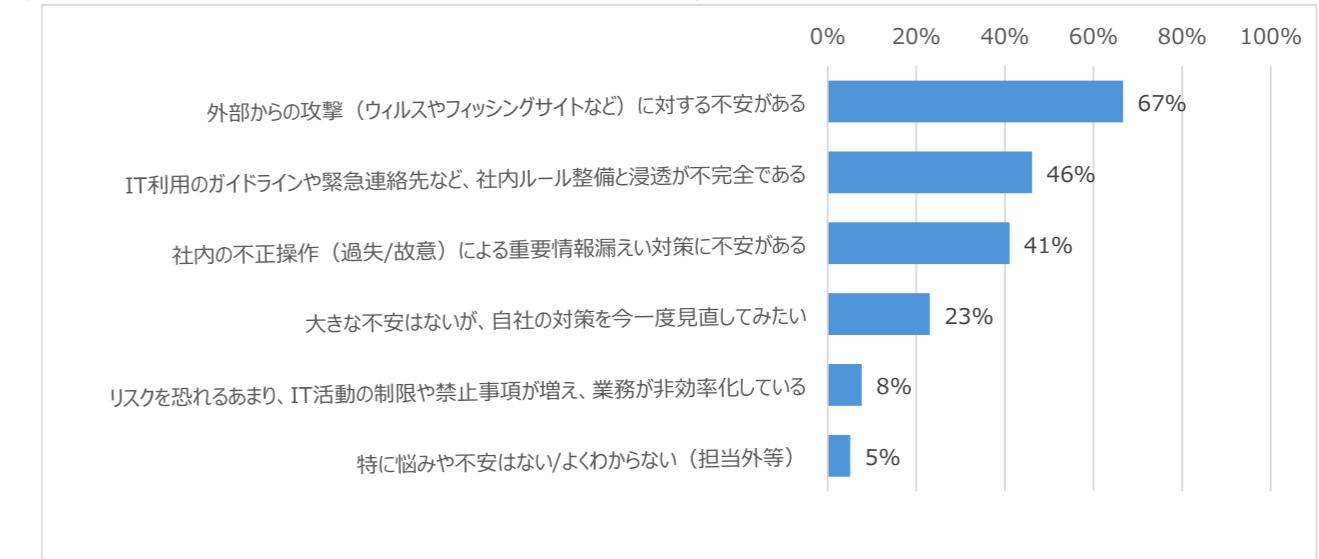
・「よく理解できた」「理解できた」で92%を占めている。
 ・「理解できない部分があった」を選択した人は3名おり、その内1名は次の設問④では「役に立たない」、設問⑤では「特に悩みや不安はない/よくわからない（担当外等）」を選択していた。

④ 本セミナーはあなたの職場や業務に役立ちますか？

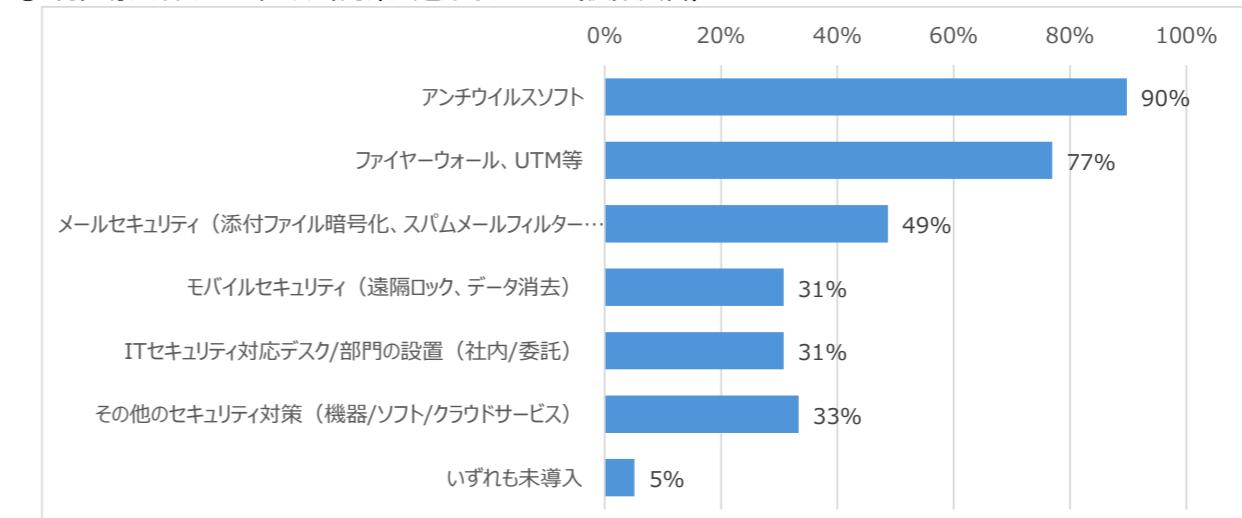


・「大変役に立つ」「役に立つ」で97%を占めている。
 ・「役に立たない」を選択した人は1名おり、その方は次の設問⑤で「特に悩みや不安はない/よくわからない（担当外等）」を選択していた。

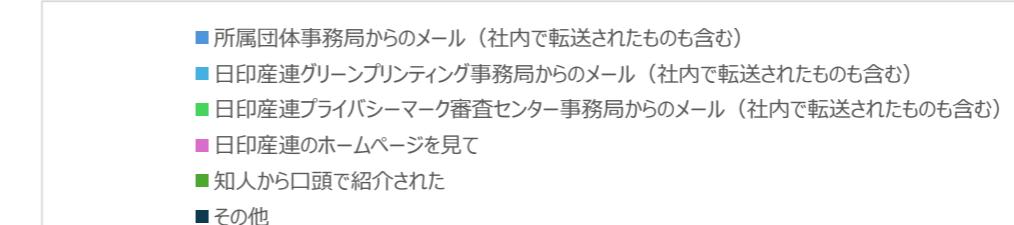
⑤ 次のうち、貴社に当てはまるお悩みはありますか？（複数回答）



⑥ 現在導入済みのセキュリティ対策を選んでください（複数回答）



⑦ このセミナーをどこで知りましたか？



「ゼロから始めるセキュリティ対策～中小企業のための“守り方”入門～」セミナーアンケート結果

⑧ 本セミナーの内容や運営に関するご意見・ご感想、また今後開催して欲しいセミナーテーマなど

	ご質問への回答
・ISMSを部門認証で取得しています。取得部門(WEB関連部門)と非取得部門(印刷製造部門)で社員のリテラシーの差が大きく、会社全体でのセキュリティの目標設定の基準設定が難しいです。	(日印産連より) ・まずは、扱う情報の内容により、部門毎にセキュリティ目標基準を設定し、基準の低い部門のレベルを徐々に上げていくという方法もあると思います。
・本セミナーは分かり易くお話をされていて、大変参考になりました。ありがとうございました。 2点程お聞きしたい事があるのですが、一つ目はここ最近ニュースとなっている大手ビル会社、通販会社等がランサムウェアによる被害にあっていますが、MDR等は当然導入されてたと推察します。防ぎようがなかったという事でしょうか？ もう一点が、上記の様な大手企業はニュースで大々的に報じられるので表に出てきますが、零細中小企業の被害現況（年間何社位がどの様な被害にあっているのか等）が分かる資料やサイトはありますでしょうか？	(日印産連より) ・アスクル株式会社様が、12月12日付で、ホームページに調査結果を公表してくださいました。（参考になります） 「ランサムウェア攻撃の影響調査結果および安全性強化に向けた取り組みのご報告 (ランサムウェア攻撃によるシステム障害関連・第13報)」 https://pdf.irpocket.com/C0032/PDLX/O3bg/N4O3.pdf それによると、侵害が発生したサーバーは、EDRが未導入、24時間監視をしていなかった、オンラインバックアップのみであったなどの点があつたようです。 (日印産連より) ・日印産連のホームページに掲載している「情報セキュリティ 2025年度の活動内容」でも引用している 「警察庁サイバー警察局『令和6年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について』」に、ランサムウエアの被害情報が載っています。（令和7年上半期版も公表されています） https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/index.html
・受け身の対策が中心かと思いますが、サイバー攻撃に狙われないための（狙われ難くするための）対策があればご紹介ください。	(コニカミノルタジャパン株式会社 鈴木様より) ・セミナー中でもお伝えしました通り、中規模（従業員数およそ15名）以上の場合には、UTMの設置を推奨します。UTMは脅威対策のアップデートを怠ると逆に狙われやすくなるので、常に最新の対策が施されている状態が必要です。セミナーでご紹介したIT-Guardians UTMサービスは、昼間の稼働中に脅威対策プログラムの自動適用が可能で、常に最新状態に保たれているか（異常が無いか）を遠隔監視する保守付きでお薦めとなっております。また、それ以下の人数規模や、あるいは社外にPCを持ち出す業務が多い企業などの場合は、MDRの導入をお薦めで、これはUTMとの併用も可能です。 弊社のIT-Guardians MDRサービスは、初期手数料と1ライセンス単位の月額料金のみで高額投資を必要とせず、年中無休でサイバー攻撃発見時に即時駆除する役務サービス付きのため、仰っていただいたような「受け身の対策」を中心の企業様でも、サイバー攻撃の被害を受けにくい状態を実現できます。
・ありがとうございました。セキュリティを今一度考えなおす良い機会になりました。	(日印産連より) ・いくら技術的対策レベルを上げても、従業員がフィッシングメールやフィッシングサイトにだまされて、IDやパスワードを盗まれてしまうと、せっかくの投資が水の泡になってしまいます。 サイバー攻撃のリスクを低減するためには、すべての従業員がセキュリティに対して正しく理解することが大切です。 日印産連のホームページにあるコンテンツや、IPA（独立行政法人 情報処理推進機構）のホームページに掲載されている教材をご活用ください。
・特にPC個別のセキュリティとゲートウェー設置との境界線判断につき対象顧客に対し、どれくらいの備えが適切か、みたいなハードソフト両面でのセミナーがありますと幸いです。	(コニカミノルタジャパン株式会社 鈴木様より) ・クラウド活用やテレワークの普及により、「安全な場所によって攻撃から守られる」という保護の概念が弱くなり、今後益々PC個別とIDの保護が重要になると考えております。 この時代に即したセキュリティ対策のあり方をお伝えするセミナーを3月3日に実施予定です。ぜひご参加下さい。 https://bs-offers.konicaminolta.jp/ej/lp-sol-seminar-ek260303_11

3. 今後の活動予定

- ・本セミナーの録画は、コニカミノルタジャパン様のサイトにログインする形で、一定期間閲覧できるようにする。
日印産連の情報セキュリティのページに、そのURLを掲載する。
- ・2026年2月に、経営者・情報システム担当者向けセミナーを開催する。

以上